

はしかみ 議会だより

暮らし人
地域を豊かに

階上早生えんぶり祭り



～階上早生えんぶり祭り～

2月3日、わっせ交流センターにおいて、階上早生えんぶり祭りが開催され、太夫の勇壮な摺りや子どもたちによる多彩な祝福芸で、観客を魅了しました。(写真は、平内えんぶり組の皆さん)



三陸復興国立公園
みちのく瀬風トレイル
日本ジオパーク認定

青森県階上町議会

02 12月定例会

階上中学校教室整備に係る
工事請負費に276万円

03 ここが聞きたい

1議員が一般質問

06 学校訪問

町内8小中学校訪問

08 議会活動

第6回 12月定例会

平成30年第6回定例会を12月11日開会し、12月17日閉会しました。
今回の議会では、条例の一部改正4件、補正予算5件、その他4件、計13件が上程されました。審議の結果、12件は可決・同意し、1件は否決しました。他に議会案1件を可決。一般質問は、1人の議員が行いました。

階上中学校教室整備に係る工事請負費に276万円 一般会計補正予算 1800万円を減額補正

▽30年度一般会計補正予算 (第3号)

1800万円を減額補正し、予算総額は55億6405万円。

歳入(収入)は、地方交付税9107万円等を増額し、国庫支出金2550万円、繰入金6320万円等を減額しました。

歳出(支出)は、民生費1021万円、土木費4512万円等を減額し、総務費311万円、予備費4338万円等を増額しました。

歳出の主なものは、来年度から階上中学校において、特別な支援を必要とする生徒数増に対応するための、教室整備に係る経費として276万円、今年4月執行予定の、青森県議会議員一般選挙に係る経費121万円等です。

▽30年度国民健康保険特別 会計補正予算(第2号)

605万円を増額補正し、予算総額は16億544万円。

歳入は、国庫支出金78万円を減額し、県支出金238万円、繰入金445万円を増額しました。

歳出は、総務費108万円、保険給付費160万円、予備費250万円等を増額しました。

▽30年度漁業集落排水事業 特別会計補正予算(第1号)

27万円を増額補正し、予算総額は4170万円。

歳入は繰入金35万円を減額し、繰越金62万円を増額しました。

歳出は、総務費16万円、施設管理費11万円を増額しました。

▽30年度介護保険特別会計 補正予算(第2号)

2068万円を減額補正し、予算総額は13億3701万円。

歳入は、国庫支出金568万円、支払基金交付金740万円、県支出金343万円、繰入金417万円を減額しました。

歳出は、保険給付費2740万円等を減額し、基金積立金631万円等を増額しました。

▽30年度公共下水道事業特 別会計補正予算(第1号)

796万円を減額補正し、予算総額は3億1040万円。

歳入は、国庫支出金344万円、繰入金543万円、町債350万円を減額し、繰越金352万円、諸収入89万円を増額しました。

歳出は、総務費154万円、公共下水道事業費69

4万円を減額し、施設管理費52万円を増額しました。

条例の改正・その他

■条例の一部改正

▽階上町特別職の職員の給料等に関する条例の一部改正

町長、副町長及び教育長の期末手当の支給割合を改めるための一部改正。

▽階上町職員の給与に関する条例の一部改正

県人事委員会勧告に基づき、職員の給料月額並びに期末手当及び勤勉手当の支給割合等を改めるための一部改正。

▽階上町地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正

地域再生法の一部改正に伴い、東京都の特別区から地方活力向上地域に移転して特定業務施設の新設等をした者について、特別償却設備資産に対する固定資産税の課税免除をすることに、所要の改正をするための一部改正。

区分	補正額	→	予算総額
一般会計(第3号)	△1,800万円	→	55億6,405万円
特別会計	国民健康保険(第2号)	→	16億544万円
	漁業集落排水事業(第1号)	→	4,170万円
	介護保険(第2号)	→	13億3,701万円
	公共下水道事業(第1号)	→	3億1,040万円

※金額は、すべて表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。



松橋 竹子氏

▽階上町漁業集落排水処理施設設置及び管理条例及び階上町公共下水道条例の一部改正
 使用料改定に伴い、所要の改正をするための一部改正。

▽階上町議会議員の期末手当支給条例の一部改正
 議員の期末手当の支給割合を改めるための一部改正。

■その他
 ▼階上町住民集会所に係る指定管理者の指定について
 階上町住民集会所の指定管理者を指定するため。

▽階上町ふるさとにぎわい広場に係る指定管理者の指定について
 階上町ふるさとにぎわい広場の指定管理者を指定するため。

▽階上町農村活性化センターに係る指定管理者の指定について
 階上町農村活性化センターの指定管理者を指定するため。

▽階上町教育委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて
 1人の委員の任期満了に伴い、松橋竹子氏を委員に任命することに同意しました。

討 論

議案第13号

○階上町農村活性化センターに係る指定管理者の指定について

討論があり、採決の結果、賛成少数で否決。討論の内容については、次のとおり。

反 対

大江和夫議員

地域の方々が意欲を燃やし、運営してみたいということも耳にしている。地域に根差した施設であり、住民の方々に営んでもらった方が運営の効率化にもなるのではないかと。現にわっせ交流センターがいい例である。今運営している法人が撤退するのは何か原因があると思うが、地元の方々の知恵で営業可能と考える。また、必ずしも4月1日から営業ではなく、準備が整った次第でもいいのではないかと。提案の法人の事業計画は多岐にわたる事業で、現実的に事業内容が多すぎるとはなにか。全てを含め心配であるため、反対する。

一 般 質 問

ここが聞きたい

第6回定例会では1議員が一般質問をしました。その内容を要約して掲載します。

■ 長根 岩夫 議員 4ページ

- 1 防災計画の見直し等について
- 2 「おくやみコーナー」の設置について
- 3 スポーツ大会等の遠征費の補助について



議長交際費執行状況

番号	支払区分	支払月日	支 払 内 容	支出金額
1	会 費	11月20日	県選出国会議員との懇談会	8,000円
2	会 費	12月19日	見心園福祉懇談会	3,000円
1	祝 金	1月10日	町商工会新年懇談会	3,000円

防災計画の見直し等について

〔町長〕災害に強いまちづくりを目指し
防災対策に取り組む

問① ①災害派遣要請の対応方針や規定について伺いたい。

②派遣先での職員の管理と評定方法を伺いたい。
③派遣された職員のストレス障害等の健康管理と対応を伺いたい。
④地域防災計画に係る業務見直し等の内容を伺いたい。

答① 町長 ①「青森県災害時応援計画」に基づき県からの要請で、職員を2名派遣した。

②県から報告される職員の活動日報により、管理・評定を実施している。
③現地で毎朝健康状態の確認が行われ、派遣終了後も、保健師による健康相談等を行っている。



長根岩夫 議員

④被災者保護対策として、罹災証明書の交付及び被災者台帳の作成などを追加し、町組織変更に伴う分担業務の見直しにより、速やかな災害対応ができる体制を整えている。

問② ①福祉避難所について、浜手地区に施設が無く、利用者への配慮が必要と考えるが、町の対応を伺いたい。また、高齢者等の移動や利用の方法を伺いたい。

②避難所では災害関連死を減らすため、トイレ、キッチン、ベッド等の環境整備が必要である。町の対応を伺いたい。

答② 総務課長 ①浜手地区については、指定避難所に一時避難していただき、福祉避難所の利用が必要な方は、協定を結んでいるバス事業者の協力のもと、福祉避難所へ移動していただく

こととしてしている。
②避難所運営の専門家の助言・指導を仰ぐなど、順次、避難所の生活環境の改善に努めたい。

問③ 職員の災害派遣報告会の内容を伺いたい。

答③ 総務課長 職員から、「支援団体の受入体制の構築」と「被災者生活再建のための罹災証明書発行業務の事前準備」の重要性等の報告があり、町としても、今後の防災対策強化に活かしていきたい。

〔町長〕「ワンフロアサービス」の充実と手続きの負担軽減を検討する

問① 窓口でのご遺族の負担軽減のため、「おくやみコーナー」を設置する考えはないか伺いたい。また、死亡時の申請手続き等の内容と件数を伺いたい。

答① 町長 平成27年に1階フロアー改修以後、担当職員が出向き、その場で手続きができるよう「ワンフロアサービス」を導入している。今後も、お客様の負担軽減に繋がる取り組みを検討して参りたい。

問② 窓口業務改善で、今後可能な取り組みを伺いたい。

答② 町民生活課長 チェックリスト等で必要な手続きを特定し、関係課と連絡調整を行うことで、お客様の負担軽減が図られる。

問③ 高校生や社会人を対象とした全国大会出場の助成について伺いたい。

答① 教育課長 「階上町中体連等参加補助金交付要綱」により、中学校体育連盟や中学校文化連盟及び吹奏楽連盟主催の郡大会は、バス借上料の全額、県大会以上は、登録メンバーと引率教諭の交通費、バス借上料及び大会参加料を全額補助、宿泊費は1泊3千円を上限に半額補助としている。また、中学校体育連盟等以外の主催する県大会以上については、登録メンバーと引率教諭の交通費とバス借上料を全額補助している。

問② スポーツ大会等の遠征費の補助について、詳細を伺いたい。

答② 教育課長 県民体育大会と三戸郡総合体育大会については、町体育協会に活動費を補助し、体育協会から各競技協会に参加補助金を交付している。

問③ 教育課長 高校生、社会人を対象とした規則等はなく、他市町村の状況を把握しながら考えて参りたい。

スポーツ大会等の遠征費の補助について

〔教育長〕児童生徒の健全育成のため
支援を続けていく

問① スポーツ大会等の遠征費の補助について、詳細を伺いたい。

答① 教育課長 「階上町中体連等参加補助金交付要綱」により、中学校体育連盟や中学校文化連盟及び吹奏楽連盟主催の郡大会は、バス借上料の全額、県大会以上は、登録メンバーと引率教諭の交通費、バス借上料及び大会参加料を全額補助、宿泊費は1泊3千円を上限に半額補助としている。また、中学校体育連盟等以外の主催する県大会以上については、登録メンバーと引率教諭の交通費とバス借上料を全額補助している。

問② 社会人の県民体育大会等への遠征費補助について伺いたい。

答② 教育課長 県民体育大会と三戸郡総合体育大会については、町体育協会に活動費を補助し、体育協会から各競技協会に参加補助金を交付している。

問③ 教育課長 高校生、社会人を対象とした規則等はなく、他市町村の状況を把握しながら考えて参りたい。



質疑あれこれ

第6回定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

条例の改正

長根岩夫 議員

◆公共下水道使用料

問 井戸水処理水に係る使用料の規定の詳細は。

また、井戸水使用の戸数と割合は。

答 建設課長 下水道条例施行規則において、家事等に使用の場合は1月につき、世帯人員に3㎡（水洗便所使用の場合4㎡）を乗じた水量。浴槽は、1個につき4㎡を加算。家事用以外は、利用実態を勘案するという規定になっている。

また、使用接続戸数は618戸で、井戸水との併用は5戸。今後、井戸水等の周知に努めていきたい。

一般会計補正予算

林 貢 議員

◆児童手当費

問 604万5千円減額の理由は。

答 健康福祉課長 支給対象者の減少によるもの。具体的には45人程度の減少で、転入者や出生数の減少に対し、転出者が増加したものである。

◆障害児通所支援事業給付費

問 470万円減額の理由は。

答 健康福祉課長 事業化している5つのサービスのうち、利用希望のない居宅訪問型児童発達支援事業と保育所等訪問支援事業について、一部減額したものである。

◆町民プールろ過機補修工事

問 634万円の工事内容は。

答 教育課長 ろ過機の内側が錆び、経年劣化によりピンホールから穴が空き漏水。

工事内容は、内側全体の錆を落とし、溶接により穴を塞ぎ、塗装するもの。外側は、ろ過機全体を断熱材とステンレスで覆うというものである。

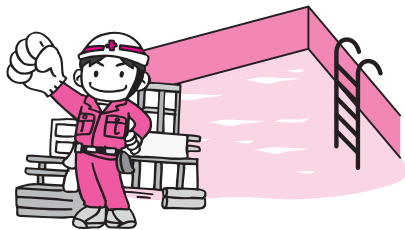
◆荒谷憲輝 議員

◆補装具給付費

問 増額の理由は。また、使用時の適性確認は。

答 健康福祉課長 電動車いす2台の他、補聴器や短下肢装具等の新規申請に対応するための増額。適正確認については、県の障害者相談センターに判定依頼後、実地・試乗調査等をし、県専門の指定医から判定していただくことになる。

現在、車いすの使用者は30名程である。使用者の身体状況により使用年限に差があることから、今後は使用者ご本人、ご家族、関係機関と連携し、適切に対応していきたい。



◆大下 修 議員

◆小中学校用務員委託料

問 当初予算比約11%、193万6千円減額の理由は。

答 教育課長 入札残による減額。

現在、業務等に支障・変更はない。

◆奨学資金

問 当初予算比約38%、906万円減額の理由は。また、多くの町民に有効活用していただくよう行っていること、今後検討していることは。

答 教育課長 新規借入者の減によるもの。

奨学生ふるさと定住促進補助金制度と併せて、町の広報誌、ホームページへの掲載、中学校への周知に努めている。今後も、引き続き周知に努めていきたい。

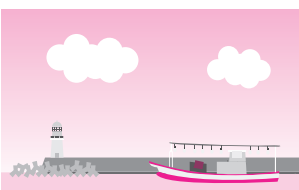
◆長根岩夫 議員

◆小舟渡漁港施設機能強化事業負担金

問 当初予算1400万円に対し、650万円減額の理由は。

また、部会からの要望等、事業継続を含めた今後の展望は。

答 建設課長 内東防波堤の根固めブロックを撤去し、新しく設置する予定であったが、既設のブロックを撤去せずに利用しながら、補強ブロックを設置する工法への変更が有効と判断され、事業費が減額となったもの。今後とも県、町、漁業者の方々と定期的に打合せを行い、施行箇所の要望をしていきたい。



町内学校視察

11月8・9日の2日間にわたり、教育民生常任委員と教育委員による学校視察が行われました。

1日目は、階上小学校→赤保内小学校→小舟渡小学校→石鉢小学校を訪問。

【1日目 11月8日(木)】 (児童・生徒数は、5月1日現在。複＝複式学級、特＝特別支援学級)

階上小学校



- 【児童数】12人(前年より1人減)
4学級(うち複2、特1) 教職員等8人
- 【教育目標】夢に向かって 努力する子
- 【努力目標】(1)進んで学習する子
(2)思いやりのある子
(3)じょうぶな体をつくる子

- 【めざす学校像】
誰にでも認められ、愛される階上小学校として
- (1)子どもを大切にする学校
(2)地域から信頼される学校
(3)毎日楽しく登校(勤務)できる学校
(4)校内外が整美・整備された学校

- 【児童数】178人(前年より11人減)
8学級(うち特2) 教職員等17人

- 【教育目標】めあてにむかって挑戦する子
- 【努力目標】

- (1)進んで学ぼう
(2)なかよく活動しよう
(3)健康な体をつくろう

【めざす学校像】

- 明るく楽しい学校
- (1)子どもが楽しく登校する学校
(2)保護者が安心して通わせる学校
(3)教職員がやりがいのある学校



赤保内小学校

小舟渡小学校



- 【児童数】24人(前年より2人増)
5学級(うち複2、特1) 教職員等9人

- 【教育目標】思いやる子 学ぶ子 きたえる子
- 【努力目標】

- (1)認め合い 助け合う子
(2)よく考え 自ら学習する子
(3)健康でたくましい子

【めざす学校像】

- (1)楽しく活気に満ちた学校
(2)豊かなかわり合いのある学校
(3)教育環境が整備されている学校
(4)保護者や地域から信頼される学校

- 【児童数】227人(前年より4人減)
11学級(うち特4) 教職員等24人

- 【教育目標】夢や希望に向かってチャレンジ
- 【努力目標】

- (1)みんなとなかよくしよう
(2)自分で考え学び合おう
(3)健康な体をつくろう

【めざす学校像】

- (1)授業が充実している学校
(2)地域や保護者と連携がとれている学校
(3)いじめのない学校



石鉢小学校

委員会活動

教育民生常任委員会

2日目は、階上中学校→大蛇小学校→道仏小学校→道仏中学校を訪問。
各学校を一巡し、授業の様子や校内環境を視察。また、学校運営方針や学校施設の
状況などの説明を受けました。

【2日目 11月9日(金)】

【生徒数】 245人(前年より37人減)
11学級(うち特2) 教職員等29人
【教育目標】 学びを追求し自己を高める人間
集団生活の向上に努める人間
健康で安全な生活ができる人間

【努力目標】

- (1)意欲的に学び、自分の能力を伸ばそう
- (2)互いに協力し合い、規律ある生活をしよう
- (3)健康・安全に努め、心身の充実を図ろう

【めざす学校像】 <誇りの持てる学校>

- (1)安心して生活できる静かな学校
- (2)皆が生き生きと活動している学校
- (3)どの教室でも誰もが夢中になって学んでいる学校
- (4)自然な挨拶が交わされ歌声が響く学校
- (5)清潔でうるおいとやすらぎの感じられる学校



階上
中
学
校

大
蛇
小
学
校



【児童数】 40人(前年より5人増)

4学級(うち複2) 教職員等9人

【教育目標】 学習する なかよくする きたえる

【努力目標】

- (1)考えをはっきりとさせるために書き、発表する子
- (2)よりよい自分をめざして、行動する子
- (3)めあてをもって運動し、健康な体をつくる子

【めざす学校像】

みんなが生き生きと活躍できる、温かさあふれる学校

【児童数】 49人(前年より5人減)
7学級(うち複1、特2) 教職員等13人
【教育目標】 夢と希望をもち、努力しチャレンジする子
【努力目標】

- (1)進んで学び表現する子
- (2)考えて行動し助け合う子
- (3)健康で体をきたえる子

【めざす学校像】 子どもが主役

- (1)一人一人が大切にされ、笑顔があふれる学校
- (2)子どもたちが個性と力を発揮し、いきいきと活動する学校
- (3)地域とともに歩み、保護者や地域に信頼される学校
- (4)環境が整備され、気持ちよく安全に過ごすことができる学校



道
仏
小
学
校

道
仏
中
学
校



【生徒数】 92人(前年より15人減)

4学級(うち特1) 教職員等14人

【教育目標】 夢をつかもう

自ら学ぶ生徒 心豊かな生徒 粘り強い生徒

【努力目標】

- (1)目標を持ち、進んで学習する生徒
- (2)思いやりの心を持ち、自他の向上に努める生徒
- (3)心身を鍛え、最後まであきらめない生徒

【めざす学校像】

- (1)教育目標の具現化
- (2)教師集団の資質の向上
- (3)学校と家庭・地域社会との信頼関係の向上
- (4)命を大切にする学校体制の構築

議会活動

11月

- 3日 町民文化祭(～4日)
- 6日 知事を囲む行政懇談会
- 8日 教育民生常任委員会学
校視察(～9日)
- 13日 町観光協会役員会
- 16日 町社会福祉大会
- 16日 議員全員協議会
- 20日 県選出国会議員との懇
談会
- 21日 町村議会議長全国大会

12月

- 4日 議会運営委員会
- 4日 町観光協会検討委員会
- 6日 町議会議員研修会
- 11日 議会運営委員会
- 11日 第6回定例会本会議
- 11日 議員全員協議会
- 13日 第6回定例会本会議
- 17日 議会運営委員会
- 17日 第6回定例会本会議
- 18日 はしかみ産業振興委員
会
- 19日 見心園福祉懇談会
- 27日 連携中枢都市圏の形成
に関する勉強会



連携中枢都市圏勉強会 (おいらせ町)

1月

- 4日 町表彰条例による表彰
式
- 4日 町新年互礼会
- 9日 議会だより編集委員会
- 10日 町商工会新年懇談会
- 13日 町消防団出初式
- 13日 町成人式
- 16日 議会だより編集委員会
- 22日 議会だより編集委員会
- 29日 議会だより編集委員会

町議会議員研修会

12月6日、町議会議員研修会を役場第2会議室で開催。議員14人が参加し、議会改革についての必要性、他町村の状況等について研修しました。

- 講師 青森中央学院大学 経営法学部
准教授 佐藤 淳 氏
- 演題 今、なぜ議会改革が必要か



◇今月号の編集委員(3人)
・大江 和夫 議員(産業建設)
・濱谷 貴樹 議員(総務財政)
・森 榮吉 議員(教育民生)

川上太榮助元議員逝去
元町議会議員の川上太榮助さん(81)が、1月3日、ご逝去されました。平成7年4月から4年間議員として、町の発展にご尽力されました。ここに故人のご功績をしのび、謹んでご冥福をお祈りいたします。

編集後記

新年おめでとうございます。寒冬の年明けになり、体調はいかがでしょう。昨年は「災」の年でありました。今年は、町民の方々に幸あれとご祈念申し上げます。本年も議会だよりをよろしくお願いたします。(大江・濱谷・森)

議会傍聴者数 (延べ人数)

- ・第6回定例会
(平成30年12月)
12月11日(3人)
12月13日(6人)
12月17日(5人)

議会を傍聴しませんか



議会の傍聴は、受付票に住所・氏名等を記載し、受付箱に投函するだけで、どなたでも傍聴できます。(傍聴者席は、26席です(記者席含む。))